

平成 5 年 度

働く 婦 人 の 家 事 業 概 況



概 況

近年、女子雇用者は、引き続き増加傾向を示し、「労働力調査」によると平成5年の女子雇用者数は2,009万人（前年は1,974万人）となり、全雇用者に占める割合も^{6' = 2.34%}3.8^{6' = 2.34%}6%に達している。

このように、女性の職場進出は著しいものがあり、女性が能力を有効に発揮することができる環境を整備するとともに、男女ともに充実した職業生活と家庭生活を営むことができる環境づくりを進めることが、これまでにままして重要になっている。

このような状況の中、働く婦人の家は、女子労働者の福祉を支える地域の核として中心的な役割を果たすことを期待されている。^{市では改正法第30条に基づき}

働く婦人の家は、男女雇用機会均等法第30条に基づき、主として働く女性に対して様々な相談に応じ、必要な援助を行うなど、地域における女子労働者の福祉に関する事業を行う総合的福祉施設である。

なお、働く婦人の家の設置運営については、「働く婦人の家の設置及び運営に関する望ましい基準」に基づいて行われており、平成5年度末現在で全国で¹³³¹230館設置運営されている。

1 働く婦人の家の利用状況

平成5年度の働く婦人の家の利用者数は、593万人で前年度に比べ86千人の増となり、また、1館当たりの利用者は、年間25,798人、1日86人となっている。

利用者の内訳をみると、女子労働者は198万人で前年度に比べ約10万人の増となっているが、利用者全体では3分の1と低い割合となっている。また、年齢階層別にみると、40歳以上の利用者が334万人（56.3%）、40歳未満の利用者は205万人（33.8%）となっている。

2 働く婦人の家事業実施概況

(1) 会合等

講習会、セミナーの会合等の実施状況は、実施回数8万3千回、参加人員174万人となっており、前年度に比べ回数で約7千回の増、参加人員も約4万人の増となっている。

このうち共催事業の中には、労働省が働く婦人の家の協力のもとに実施してきた、中小企業に働く中堅女子労働者を対象とした「女子在職者講習」や職業生活と家庭生活との調和のための「女子労働者の生活講座」、また、労働省の委託事業として老人介護の分野に再就職を希望する主婦等を対象とした「老人介護講習」が含まれている。

また、労働省では6月に「男女雇用機会均等月間」、10月に「仕事と育児を考える月間」を設定し、広報啓発活動を集中的に展開しているが、その一環としての講演会等の行事を婦人少年室と共催して行う働く婦人の家もある。

(2) 相談・指導

相談・指導件数は、前年度比58.4%増で4万9千件となっているが、このうち就業・労働条件に関するものが最も多く3万3千件で倍増している。

(3) 託児

託児の件数は、前年度比1万3千人増の10万5千人となっているが、このうち幼児の託児は7万8千人（74.6%）、学童の託児は2万7千人（25.4%）となっている。

(4) 自主グループの状況

働く婦人の家には、働く婦人の家が実施する講座や事業のほかに、働く婦人の家の利用者等が、働く婦人の家において自主的に講座や事業を実施する自主グループがあり、そのグループ数は8,280グループで前年度に比べ280グループ（3.5%）の増となり、その構成人員は25万7千人で約6万人（30.6%）の増となっている。

3 働く婦人の家の実施事業例

近年の傾向としては、雇用・職業に関する事業の増加と事業の内容の多様化が目立っている。中でも、ワープロ・パソコン（104館）、簿記（39館）、POP（23館）の講習が多く、その内容も受講者のレベルにあわせて、初級者向け講習、中級者向けの講習とするなど、工夫もなされている。

また、社会福祉や介護問題への関心の高まりや、高齢化社会に対応するため、老人介護講座、福祉ヘルパー養成講座、各種ボランティア、老人ホームへの慰問などを実施する働く婦人の家もある。このうち老人介護については、労働省が婦人少年協会に委託して働く婦人の家で行っている老人介護講習が41館で実施されたほか、婦人の家独自又は社会福祉団体との共催で介護講習を行った家は33館に上っている。

1 働く婦人の家利用状況

(1) 働く婦人の家利用者の推移

年度	計	女子労働者	勤労者家庭 主 婦 等	その他	1月当り 利用人員	1日当り 利用人員	対象 施設
	人	人	人	人	人	人	館
5 6	3,404,387	1,137,469	1,718,096	548,822	283,699 (2,234)	11,348 (89)	127
5 7	3,807,760	1,330,830	1,899,990	576,940	317,313 (2,204)	12,693 (88)	144
5 8	4,153,315	1,425,070	2,073,221	655,024	346,110 (2,163)	13,844 (84)	160
5 9	4,425,468	1,487,572	2,180,012	757,884	326,789 (2,169)	14,751 (87)	170
6 0	4,859,899	1,596,392	2,391,144	872,363	404,992 (2,225)	16,200 (89)	182
6 1	5,206,471	1,719,667	2,602,622	884,182	433,872 (2,202)	17,355 (88)	197
6 2	5,210,932	1,731,485	2,591,656	887,791	434,244 (2,129)	17,370 (85)	204
6 3	5,335,201	1,776,622	2,662,265	896,314	444,600 (2,138)	17,784 (86)	208
平成 元年	5,359,012	1,827,023	2,673,747	858,242	446,584 (2,097)	17,863 (84)	213
平成 2年	5,506,073	1,868,218	2,740,344	897,511	458,839 (2,105)	18,354 (84)	219
平成 3年	5,481,577	1,792,235	2,720,695	968,647	456,806 (2,039)	18,272 (82)	224
平成 4年	5,848,451	1,876,641	2,763,125	1,208,685	487,371 (2,156)	19,495 (87)	226
平成 5年	5,933,618	1,980,454	2,763,709	1,189,455	494,468 (2,150)	19,778 (86)	230

注1. () 内は1館当りの利用人数

2. 平成5年4月1日から平成6年3月31日までの利用状況である(以下同様)。

64	6,003,616	1,982,585	2,802,174	1,218,857	500,301	20,012	231
----	-----------	-----------	-----------	-----------	---------	--------	-----

(2) 職業の有無別利用者数

区 分	計	女子労働者	勤労者家庭 主 婦 等	そ の 他
総 数	6,003,616人 5,933,618 (100.0%) 100.0%	1,980,454 1,980,454 (33.4%) 100.0%	2,763,709 2,763,709 (46.6%) 100.0%	1,189,455 1,189,455 (20.0%) 100.0%
個 別 利 用	1,681,040 (100.0%) 28.3%	624,006 (37.1%) 31.5%	840,061 (50.0%) 30.4%	216,973 (12.9%) 18.2%
グループ活動等 による団体利用	2,424,387 (100.0%) 40.9%	850,207 (35.1%) 42.9%	1,322,655 (54.5%) 47.9%	251,525 (10.4%) 21.2%
そ の 他	1,828,191 (100.0%) 30.8%	506,241 (27.7%) 25.6%	600,993 (32.9%) 21.7%	720,957 (39.4%) 60.6%

(注) 230 施設の集計結果である。

H-2 (17704施設) 33.9 49.8 16.3
Σ -0.5 -3.2 +2.7

(3) 年齢階層別利用者数

区分	計	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不 明
総数	6,003,616人 5,933,618 (100.0%)	859,210 859,210 (14.5%)	1,145,196 1,145,196 (19.3%)	1,448,913 1,448,913 (24.4%)	1,894,325 1,894,325 (31.9%)	585,974 585,974 (9.9%)

(注) 不明は、未回答分である。

H-2 100.0 16.1 23.5 27.2 30.0 3.2
Σ -1.6 -4.2 -2.8 +1.9 +6.7

2 働く婦人の家事業実施状況

(1) 事業実施数
イ. 会合等

区 分	回 数		人 員	
	主 催	共 催	主 催	共 催
総 数	H5 83,234回 H2 77,610 100.0%	@362 @354	H5 1,740,831人 H2 1,590,116 100.0%	18,21人 18,20人
小 計	69,400 83.4% (100.0%)	13,834 16.6% (100.0%)	1,424,805 81.8% (100.0%)	316,026 18.2% (100.0%)
講 習 会	51,416 (74.1%)	7,342 (53.1%)	824,582 (57.9%)	125,975 (39.9%)
集 会	1,553 (2.2%)	1,092 (7.9%)	62,402 (4.4%)	32,752 (10.4%)
レクリエーション	439 (0.6%)	53 (0.4%)	15,190 (1.0%)	9,013 (2.8%)
軽 運 動	7,968 (11.5%)	1,422 (10.3%)	142,009 (10.0%)	25,818 (8.2%)
展 示	262 (0.4%)	112 (0.8%)	93,069 (6.5%)	27,519 (8.7%)
行 事	262 (0.4%)	156 (1.1%)	206,448 (14.5%)	69,353 (21.9%)
そ の 他	7,500 (10.8%)	3,657 (26.4%)	81,105 (5.7%)	25,596 (8.1%)

ロ. 相談・指導

ハ. 託 児

区 分		件 数		区 分	件 数
合 計		48,793件 50,036 (100.0%)	4.2% 0.2% 100.0	合 計	104,883人 112,167 (100.0%)
職 業・ 労 働	就 業	33,071 34,832 (67.8%)	+36.1	幼 児	78,257 80,539 (74.6%)
	労 働 条 件	1,379 1,149 (2.8%)	+0.7	学 童	26,626 31,628 (25.4%)
	そ の 他	2,692 2,525 (5.5%)	-4.6		
育 児 ・ 教 育		1,366 1,227 (2.8%)	-6.6		
健 康		2,849 2,627 (5.8%)	-15.3		
家 庭 問 題		2,709 2,529 (5.6%)	-0.4		
グ ル ー プ 活 動 レ ク リ エ ー シ ョ ン		1,902 1,836 (3.9%)	-1.0		
そ の 他		2,825 2,395 (5.8%)	-2.9		

二. 自主グループの状況

種 別	グ ル ー プ 数	構 成 人 員
総 数	8,280グループ 100.0%	256,626人 100.0%
内 訳	育 成 グループ 5,180グループ (62.6%)	96,692人 134,092人 (52.3%)
	その他 3,100グループ (37.4%)	16,429人 122,534人 (47.7%)
1 館 当 り 数 (226?)	37グループ (100.0%)	923人 1,136人 (123%)

注) 1. 育成グループとは、講習、講座の修了者グループ、その他施設の指導によって組織された利用者のグループであって、継続的に施設を利用しているものをいう。
2. その他とは、1以外のグループで、継続的に施設を利用しているもの等をいう。

2. その他とは、1以外のグループで、継続的に施設を利用しているもの等をいう。

請
0A
招標
第121區
其他
招標
招標
招標

4 働く婦人の家実施事業例

(1) 職業に関する事業

技能、資格習得講座	O A 機器関係	ワープロ、パソコン、ソフトプロ グラ ミング
	事務関係	経理事務、簿記、医療事務、販売事務、税務事務
	専門資格	社会保険労務士、行政書士、宅地建物取引主任者、調理師、販売士、秘書、インテリアコーディネーター
	その他	語学、建築製図、ト レ ス、POP、レタリング、ペン字、コピー イ ター、ジャー リ スト、カウンセリング、和裁、洋裁、ラッピング
その他の講座	ビジネスマ ナ ー、新規学 卒 研修、中堅女子社員研修、再就職ガイド、キャリアアップ、老人介護、福祉ヘルパー養成訓練、男女雇用機会均等法、労働基準法、育児休業法、リーダー研修会、ベビーシッター、経営	
集	会	女子労働問題懇談会、働く女性セミナー、男女雇用機会均等月間、再就職セミナー、再就職体験者懇談会、パートタイム労働旬間女性の集い、 ヘルパー セミナー

(2) 職業生活と家庭生活との調和に関する事業

講習会

老人介護講座、女子労働者の生活講座、母親と育児教室、保育サービス講習

(テーマ例)

働く母親と子育て、男性の子育て、男女共存社会を目指して、家事について、共働き夫婦の家庭づくり
高齢化社会への対応、シルバー料理、妻と夫の料理、仕事と老人介護、年長者介護講座

(3) 女子労働者の健康管理に関する事業

(テーマ例)

女子労働者の健康管理、職場のメンタルヘルス、働く女性の心の健康、ストレス解消法、
職場や家庭でできる簡単な健康法、食生活の改善、指~~圧~~、マッサー~~の~~の仕方、成人病予防、老後の設計
乳ガン自己~~検~~チェック教室、更年期の健康管理、漢方~~薬膳~~料理、エイ~~ズ~~教室、アルコ~~ル~~依存症~~予防~~

(4) 女子労働者の生活全般に関する事業

(テーマ例)

家庭電器の知識、消費者問題、環境~~問題~~（洗剤安全性等）、悪質~~商~~法、リサイクル、食品添加物の問題
住まいの工夫、資産運用、税金問題、家庭の法律、家庭看護、同和問題、救急介護、福祉ヘルパー、
保~~食~~、マイカーの点検・整備、年金問題、防~~火~~問題

(5) 休養及びレクリエーションに関する事業
(実施例)

スポーツ講習・実習等	ヨガ、エアロビクス、アスレチック、リズム体操、太極拳、 ジャズダンス、社交ダンス フォークダンス 、卓球、テニス、バトミントン、バレーボール、ゴルフ、ボウリング、 ゲートボール、水泳、ジョギング、ストレッチ、スキー、インディアカ、 気功術 オリエンテーリング	
行事、親睦、野外活動等	働く婦人の家祭、利用者の集い、女子労働者の集い、母と子の集い、他館との交流会、 サークル交流会、サークル活動発表会、チャリティーバザール、不用品交換会、新年会 かるた大会、ひな祭り、お花見、七夕祭り、盆踊り、お月見、文化祭、クリスマス会、 忘年会、地域行事への参加、施設見学、映画鑑賞会、茶会、ハイキング、キャンプ、 バスツアー、旅行、登山、ダンスパーティー、コンサート、運動会、天体観測、 もちつき	
趣味、教養等	古典的なもの	茶道、書道、文学、短歌、古典俳句、川柳、百人一首、作文、礼法、 詩吟、囲碁、将棋、 テーブルマナー 、冠婚葬祭、和裁、洋裁、華道、 着物着付け
	花手芸等	フラワーアレンジメント、コサージュ、パンフラワー、リボンフラワー フラワーコーディネート、ポプリ、ハーブ、アートフラワー
	料理	おせち料理、郷土料理、菓子作り、みそ作り、漬物、おもてなし料理、 クリスマス料理、パン作り、 <u>外国料理</u> 、 テーブルマナー
	音楽・舞踏	電子オルガン、 ピアノ 、三味線、琴、大正琴、コーラス、歌謡民謡、 謡曲、カラオケ、 舞踏 、郷土芸能、人形劇 お茶会 、 ジャズダンス 、 フォークダンス
	美術・手芸	絵画、陶芸、七宝焼、木彫り、版画粘土、染色、ちぎり絵、押し絵、 切り絵、水墨画、手描き友禅、ステン グラス 、レザークラフト、 園芸人形作り、木目込み人形、手作りおもちゃ、手作り年賀状、 和紙細工、籐あみ、折紙、パッチワーク、手織、刺繍、リフォーム、 和紙人形、アニメ映画
	その他	郷土史、女性史、写真・ビデオ撮影、カメラ、マジック、広報誌作り、 ヘア スタイル 、園芸、エッセイ、話し方、郷土の文化、翻訳

(6) その他女子労働者の福祉を増進するために必要な事業等

イ 女性の意識啓発に関する事業
集会

婦人行政セミナー、婦人週間の集い、女性の集い、婦人問題学習会、女性学講座、婦人活動研修会、
女性問題懇談会、市長を囲んで市政を考える会、女性の地位向上セミナー

(テーマ例)

女性の地位向上、社会参加の促進、地域との関わりあい方、女性と政治、女性の人権について、
男女共同社会の実現をめざして

ロ 福祉に関する事業
(テーマ例)

福祉ヘルパー、ホームヘルパー養成、老人介護、病人介護、保育サービス講習、手話、
身障者に対するマナー、ボランティア、カウンセリング、社会福祉学、給食の作り方、
朗読ボランティア、福祉施設訪問

ハ 国際交流に関する事業
(実施例)

国際交流会、国際文化交流フェスティバル、キッチンからの国際交流、日本語教師養成講座、
婦人行政セミナー、国際交流セミナー

(7) 相談業務

職業、労働、育児、教育、家庭問題、グループ活動、レクリエーション、婦人問題全般等について随時相談を行っている。

(8) その他

合同1日研修旅行、移動講座(企業内勤労婦人スクール)、企業出張講座、企業訪問、健康診断、図書貸出等

○ 指定の場のみでの利用に留まること。
○ 設置主体(地元企業団体)と十分協議の上、運営の活性化
にたいし理解を求めこと。

